

No.

33

の情報

ごみステーション！

問環境センター ☎ (23) 0022



年始のごみ出しは計画的に！

年始は不規則なごみ収集となるため、ごみカレンダーやアプリを確認して、出し忘れや出し間違いのないようにしましょう。

生ごみの凍結に注意

「生ごみ」が収集時に凍っていることがあります。
凍った状態では、処理機械が故障する原因になります。
収集日前夜や早朝に出すことは避け、収集日の午前9時に近い時間に出してください。



中身を残して

出さないで

シンナーやペンキ・オイルなど「中身が残っている入れ物」は、受け入れができません。

入れ物は中身を使い切り、「識別マーク」に従って出してください。

※中身の処分については、販売店や市が許可する業者に処理を依頼してください。



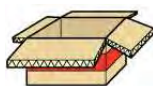
除雪をお願いします

収集時に「収集ボックス」や「ステーション」が雪に埋もれていることがあります。
収集もれの恐れがありますので、可能な限り周りの除雪を行ってください。

包装・付属品は

外しましょう

粗大ごみを出す際は、段ボールをはじめとする包装や充電機、インクカートリッジなどの付属品を外して出してください。



これはリサイクル

できません！

古着として回収している「毛布」のなかに「電気毛布」が混ざっていました。

電気毛布は粗大ごみですので、古着として回収できません。

電気毛布を捨てるときは、粗大ごみ収集を申し込むか、直接環境センターに持ち込んでください。



危険です！

ゆっくり走行して

環境センターに直接ごみを持ち込む際、場内を「スピードを出して走行」する方がいます。

敷地内は、大型重機や収集車が頻りに入りしており、事故の原因となり危険です。

場内では係員の指示に従い、徐行のうえ、周囲の安全を確認して十分注意して走行してください。

また、場内は「一方通行」です。逆走に注意してください。



決められた業者に 依頼しましょう

粗大ごみなど、自ら持ち込むことができない業者へ依頼する場合、市が許可している業者以外に依頼することは違法となります。

廃棄物の運搬を第三者へ依頼する場合は、市が許可する業者へ依頼しましょう。業者は「ごみ分別事典」か、問い合わせで確認してください。
※業者に依頼する場合、運搬料のほかに処分料がかかります。